③　Have the Grade A, Grade B or Grade C in “Service” in terms of the qualification for participating in tenders by the Ministry of Health, Labour and Welfare (Single qualification for every ministry and agency) in Kanto-Koshinetsu Area in fiscal years 2019, 2020, 2021

④　Prove to have actually engaged in fair amount of similar matters properly

⑤　Prove to have the ability to provide sufficient service with certainty

⑥　Prove to have no false statement in tendering documents

⑦　Prove neither the business condition nor credibility is deteriorating

⑧　Other persons who are qualified as provided in the bidding instructions

⑺　Time-limit for Tender : 11 : 00 AM, 6 August, 2020

⑻　Contact point for the notice : Naoki Ohyama, Procurement Management Department, Japan Pension Service, 5―24, Takaido-nishi 3-chome, Suginami-ku, Tokyo, 168―8505, Japan TEL 03―5344―1100

入札公告の訂正

令和２年６月16日

契約責任者　日本郵便株式会社

調達部担当執行役員　上尾崎幸治

◎調達機関番号　431　◎所在地番号　13

１　掲載日　令和２年６月３日付（号外政府調達第100号・13ページ）

２　訂正内容　１⑹中「令和２年７月27日午前10時20分」を「令和２年７月31日午前10時20分」に、３中「令和２年７月17日午前11時00分」を「令和２年７月27日午前11時00分」に、６⑹中「Time limit for tender : 11 : 00 AM 17 July 2020」を「Time limit for tender : 11 : 00 AM 27 July 2020」に、それぞれ訂正します。

入札公告の取消

令和２年６月16日

支出負担行為担当官

近畿地方整備局副局長　成瀬　英治

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　28

〇第１号

令和２年４月６日付（号外政府調達第62号６ページ）掲載の入札公告「大阪湾海洋短波レーダ観測機器更新　１式」を取り消します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

また、本工事は週休２日を前提とした工事費及び工期を確保した「週休２日制モデル工事（発注者指定方式）」です。工事期間内において週休２日を達成した場合は、工事成績評定において加点評価の対象とします。

令和２年６月16日

（契約責任者）中日本高速道路株式会社

八王子支社長　湯川　保之

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　中央自動車道　大月管内舗装工事（2019年度）（電子入札（郵送入札）対象案件）

⑶　工事場所

中央自動車道　富士吉田線

自）山梨県上野原市上野原

至）山梨県富士吉田市上吉田

中央自動車道　西宮線

自）山梨県大月市賑岡町強瀬

至）山梨県甲州市勝沼町上岩崎

東富士五湖道路

自）山梨県富士吉田市上吉田

至）静岡県駿東郡小山町須走

⑷　工事内容　中央自動車道　上野原ＩＣ～富士吉田ＩＣ間、大月ＪＣＴ～勝沼ＩＣ間及び東富士五湖道路　富士吉田ＩＣ～須走ＩＣ間の舗装補修、伸縮装置の取替を行う工事である。

⑸　工事概算数量

切削オーバーレイ工　約17万㎡

伸縮装置取替工　約300m

⑹　工期　契約締結日の翌日から810日間

⑺　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑻　本工事は、競争参加資格において「配置予定の技術者等」の配置基準を設けず、契約締結後の設置要件とする工事である。

⑼　本工事は、入札時にあらかじめ指定する簡易な評価項目に関する技術資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）の適用工事である

⑽　本工事は契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の対象工事である。

⑾　本工事は資料の提出、入札を電子入札システム又は郵送で行う工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき契約責任者に届出を行い、郵送による紙入札方式によることができる。

⑿　本工事は、原則電子契約による。ただし、外国の企業で日本国内における商業登記が未登記により電子証明書を取得できない場合はこの限りではない。（詳細は入札（見積）者に対する指示書を参照）

⒀　契約制限価格を上回った場合の取扱　本工事の競争入札では、見積協議方式を適用する。

見積協議方式とは、すべての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合に、総合評価点の最も高い者などの特定の１者を協議相手として選定し、当社の設計価格の算出方法と協議の相手から提出された入札価格の算出方法との相違点を確認するための協議を行った上で相手の入札価格で契約を締結した後、工事施工中に施工実態を調査し、協議で確認対象となった項目との差異を確認し、差異のあった項目について契約変更を実施する方式をいう。

２　競争参加資格

当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規範第25号）第11条の規定に該当しない者であること。

⑵①　単体の場合　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく令和１年度（平成31年度）・令和２年度競争参加資格における「舗装工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点が1,200点以上である者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「舗装工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,200点以上であること。）

②　特定建設工事共同企業体（甲型）を構成する場合　「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく令和１年度（平成31年度）・令和２年度競争参加資格における「舗装工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点が1,200点以上である者（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「舗装工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,200点以上であること。）の２者又は３者で構成された特定建設工事共同企業体であること。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員と為れないものとする。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者（記２⑵の再認定を受けた者を除く）でないこと。又は、この条件を満たす２者又は３者で構成された特定建設工事共同企業体。

⑷　施工実績　平成17年度以降に元請けとしてしゅん功認定された、次に示す項目ごとの同種工事の施工実績を有すること。

特定建設工事共同企業体及び経常建設共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。異工種の